

勉強会



質問や提案を作成するための事前の勉強会を2回行いました。最初は緊張したけれども、自己紹介などのゲームをするうちにすっかりうちとけて、笑顔や会話が生まれてきました。

そして、希望する分野のグループに分かれ、みんなで議論しました。

講師の先生や大学生サポーターからアドバイスをもらって質問・提案をまとめていきました。



日時 9月15日(土)・10月8日(月・祝)
場所 広島YMCA国際文化センター・広島県庁

任命式



やまき なかもとぎかい かいかくすいしんいんちよう
山木議長や中本議会改革推進委員長から任命書と子供議員バッジを交付されました。

日時 10月13日(土)11:10～
場所 県議会議場

議員交流会



ふだん 普段あまり関わることのない県議会議員に、色々な質問をしました。

日時 10月13日(土)11:40～
場所 県議会委員会室

参加した子供議員の感想

グループのみんなが色んな意見を持っていておもしろかった

本物の議場で発表することができて楽しかった

他の学校の人達と交流して友達も増えてとても楽しめた

自分の意見を言うことが多くて、私も積極的に意見が言えた

周りの友達や学生サポーター、講師の先生と関わる中で、「議会っておもしろい！」と思うようになった



発行 広島県 広島県議会
※子供議会の模様は、YouTubeで配信しています。

制作 広島県環境県民局県民活動課
〒730-8511 広島市中区基町10番52号
TEL 082-513-2740
E-mail kankatsudo@pref.hiroshima.lg.jp

広島県子供議会だより

平成31年1月



広島県子供議会を開催しました。

これからの未来を創る子供たちが、社会に関心を持ち、自分達がよりよい社会をつくるために何ができるかを考えるきっかけとするため、県と県議会が主催して「広島県子供議会」を開催しました。

県内の小学校5年生から中学校3年生までの41人の子供議員が、県や県議会の役割などを学んだ後、「10年後の広島県が〇〇じゃったらええのになぁ」というテーマでアイデアを出し合い、活発な議論をしながら、質問や提案にまとめました。

当日は、県議会議員が実際に見守る中、湯崎知事や平川教育長などを相手に、みんな大きな声で堂々と発表できました。中には、自分達が考えた「思いやり駐車場」や「ごみをきちんと捨てなくなるゴミ箱」のマークをデザインし、パネルにしてきたグループもありました。

閉会時には、湯崎知事から、「未来の広島県のために一生懸命に考え、しっかりと自分の意見を発表し、答弁を真剣にメモする姿を見て、大変頼もしく思いました。」と、今後の子供議員に期待する言葉が、また、山木議長から、「皆さんの中から、将来、この場に議員として戻ってくる人が出ることを期待しています。」と、激励の言葉がかけられました。

終了後、子供議員からは、「議会で発表するのはとても緊張したけどよい経験になった。」「実際に議員さんとやりとりできてすごくよかった。」「他の学校の人と交流できてよかった。」「質問文を作るのは大変だったけど、大学生サポーターに助けをもらって完成できた。来年もしたい。」などの声が寄せられ、みんな達成感にあふれた表情をしていました。

平成30年10月13日



◆平和・スポーツグループ

庄原市立板橋小学校	八谷 咲輝 議員
庄原市立板橋小学校	藤谷 凧沙 議員
庄原市立板橋小学校	山下 咲希 議員
世羅町立世羅中学校	吉儀 智也 議員
広島市立吉島小学校	門田 圭吾 議員
安田小学校	井上 奨 議員

質問 広島県の観光客数を増やすため、中四国各県と協力してオリンピックを誘致してはどうでしょうか。

答弁 オリンピックを誘致するためには、平和への貢献やスポーツの振興などの取組を地道に進めていく必要があります。また、ホテルや交通手段の充実など、都市としての魅力が高まるよう、中四国地方の各県とも協力して対応することが重要です。将来、開催が実現し、みなさんと喜び合える日を夢見て、広島が開催地にふさわしい都市となるよう、がんばっていきます。

広島で
オリンピックを

積極的平和の考え方で
世界が平和に

質問 戦争がなく安全で楽しく生活できることを目指す「積極的平和」を考える広島にすること、小中学校で被爆者が困難にどう立ち向かったのか話を聞く機会を設けてはどうでしょうか。

答弁 県内では、被爆の困難に立ち向かった人たちの姿を学ぶなど、積極的に平和を考える取組を行っている学校がありますので、ほかの学校にも広がるよう働きかけていきたいと思えます。また、学習したことを発信し、平和の大切さを伝えていくことも呼びかけていきます。



◆防災・安全グループ

安芸太田町立加計小学校 富樫 脩真 議員
近畿大学附属広島中学校東広島校

広島市立川内小学校	好本 茉央 議員
東広島市立西条小学校	三木 咲愛 議員
松浦 秀直 議員	松浦 秀直 議員
神石高原町立来見小学校	渡邊 諒恭 議員
神石高原町立三和中学校	渡邊美紗妃 議員

質問 空き家になる前に、所有者が相談できる窓口を設置してはどうでしょうか。また、お店などにリフォームする際の許可を、市役所や役場が行えば、まちづくりといっしょに空き家対策ができるのではないのでしょうか。

答弁 所有者が将来の家の使い方をあらかじめ市町で相談できることは重要です。県も専門家によるアドバイスなどで市町の取組を支援しています。許可の事務は、法律や条例に基づいてすでに7市が行っています。6市町は県が行いますが、その地域の状況に応じて対応していきます。

空き家対策

災害のない
まちづくり

質問 砂防ダムの土砂や流木を取り除いたり、古いものは整備し直してはどうでしょうか。また、防災訓練に危機感を持って取り組むよう、バーチャル・リアリティを活用した訓練を取り入れてはどうでしょうか。

答弁 砂防ダムに土砂が異常にたまった場合、緊急的に撤去しています。また、新たに砂防ダムを約100基つくるほか、古いものは専門家の意見も聞きながら直します。防災訓練については、今後、土石流3Dシアターなどを活用し、疑似体験ができる機会を増やして、さらに意識を高めていきます。



◆くらし・福祉グループ

広島市立本川小学校	田中 仁 議員
熊野町立熊野第一小学校	本迫 鉄 議員
府中市立府中明郷学園	加納 春輝 議員
安芸高田市立美土里小学校	立川 宏紀 議員
府中市立府中明郷学園	岡 愛奈 議員
廿日市市立大野東小学校	東山 優那 議員
広島市立井口台中学校	佐々木梨乃 議員

質問 住民の意見を反映するためには、さまざまな人に議員になってもらう必要がありますが、工夫していることはありますか。

答弁 まず議会のことを知ってもらうため、広報紙やテレビ放送で積極的に広報活動を行っています。夜間や休日に議会を開くなどの工夫を考えられ、議論が必要です。これからも議員になりやすい環境をつくっていきます。

地方議員のなり手
不足への対策

質問 ドクターカーやドクター船を県内各地に配置すれば、より多くの人の命を救えるのではないのでしょうか。

答弁 県立広島病院のドクターカーは、救命率の向上などの効果があるので、ほかの救命救急センターでも希望があれば、相談にのります。ドクター船は、離島の救急医療体制をよりよくするためのアイデアとして参考にしたいと思います。

ドクターカーと
ドクター船を
広めよう

質問 思いやり駐車場を増やすために設置の基準をつくり、マーク入りのチラシを掲示してはどうでしょうか。

答弁 思いやり駐車場は設置者の善意で登録していますので、設置の基準は、そうした協力者の意見も聞きながら検討したいと思います。チラシについては、県の広報での活用方法を検討したいと思います。

思いやり駐車場の
広めよう



◆教育・学校グループ

安芸太田町立加計小学校	川野 倫世 議員
広島市立尾長小学校	佐伯 維彦 議員
府中町立府中南小学校	水戸 愛梨花 議員
広島市立大州中学校	金澤 正都 議員
安芸高田市立吉田小学校	平岡 大吉 議員
大竹市立大竹小学校	沖野 成海 議員

質問 どうして議員になろうと思われたのですか。また、議員のみなさんが質問や提案をつくる時は、どうやって情報収集したり、考えたりするのですか。

答弁 広島県のためになることを考え、実現したいと思い、議員になろうと思いました。質問づくりのためには、県の担当部署の説明や関係者の話、現地調査などで最新の情報などを入手しています。県民の皆さんからの要望やニュースなどで県の課題を再認識してつくることもあります。

質問や提案等
について

質問 児童生徒1人に1台タブレットを配付してはどうでしょうか。アプリの開発には、わたしたちもお手伝いします。

答弁 タブレットを使って楽しく学ぶ工夫をしている学校もありますが、1人に1台配付するためには、学習の効果やセキュリティ、費用の問題を解決する必要があります。アプリについて、よいものは取り入れていきたいと思えます。

広島県の学校にも
タブレットが欲しい！

質問 「いじめ相談ダイヤル」に電話して大人に相談するよりも、年の近い大学生のほうが気持ちをうまく伝えられると思います。また、高校入試に小学校の内申点を導入すれば、小学校でのいじめ防止に役立つと思います。

答弁 緊張せず悩みを打ち明けられるよう、希望があれば大学院生の心理療法士への相談を勧めています。法律で小学生段階の評価は高校入試の資料とされていませんが、すべての児童生徒が安心安全に学校生活を送ることができるよう努めます。

いじめのない
広島県へ



◆自然・環境グループ

広島市立国泰寺中学校	山岡 凜音 議員
三次市立吉舎中学校	音野 伸貴 議員
熊野町立熊野第一小学校	石山 多聞 議員
尾道市立浦崎中学校	豊田 隼斗 議員
福山市立南小学校	川相 華穂 議員
近畿大学附属広島中学校東広島校	
	能登原生将 議員
東広島市立松賀中学校	岡野 加奈 議員
福山市立城南中学校	藤井 香奈 議員
呉市立原小学校	池田 大晟 議員

質問 もっと多くの女性が議員となって活躍するために必要なことは何でしょうか。

答弁 政党に、候補者数を男女等しくする努力を求める法律ができました。本県でも、男女を問わず仕事と家庭の両立ができるよう取り組んでいます。こうした取り組みを応援し、女性の活躍がもっと進むようにしていきます。

女性議員の比率

質問 動物との共存のため、食べ物となる実がなる広葉樹をもっと植えたり、一般の人が参加するマウンテンクリーニング(山の手入れなど)を行ってみたいとは思いませんか。

答弁 ひろしまの森づくり県民税を使って、里山へ広葉樹を植えたり、住民やボランティアが参加して山の手入れなどを行っています。こうした活動によって、人と動物が共存できるよう取り組みます。

自然保護

質問 きちんと捨てなくなるよう工夫をこらしたゴミ箱を設置してはどうでしょうか。ポイ捨てしたゴミを海の生物が間違えて飲み込むこともなくなり、人と動物の共存にもつながると思います。

答弁 ごみ箱によってポイ捨てする人の意識を変えるという、新しい視点での提案だと思えます。例えば、環境月間に募集したポスターを印刷したゴミ箱を公共施設や観光地に設置するなど、市町とともに、ポイ捨て防止の取組を進めます。

ゴミのない街に



◆観光グループ

世羅町立世羅中学校	荻田 善貴 議員
安芸高田市立美土里中学校	高杉 凜 議員
東広島市立西条小学校	藤原 花凜 議員
海田町立海田中学校	堀田 奈生 議員
広島城北中学校	中野 壮一朗 議員
安芸高田市立美土里小学校	福島 聖菜 議員
広島市立伴東小学校	田川 鈴菜 議員

質問 広島県に大型テーマパークをつくるのはどうでしょうか。広島にたくさんの人が訪れることで、平和について知るきっかけにもなるし、テーマパークからの税収も期待できます。

答弁 テーマパークの設置にはたくさんの費用が必要となるので、よく考えて取り組む必要があります。広島県には2つの世界遺産をはじめ各地に地域の宝がありますので、県を一つのテーマパークとして楽しんでほしいと考えています。みなさんにも本県の魅力を国内外の多くの人に広める「大使」としての活躍を期待しています。

広島にテーマ
パークがあったら

質問 広島レモンは全国一の特産物ですが、あまり知られていません。カーブにちなんだ赤色のレモンや、コラボ商品などをつくって販売してはどうでしょうか。観光客の増加にもつながると思います。

答弁 県では、レモンなど瀬戸内に特有の商品の提供を企業に積極的にお願いしてきました。その結果、レモンと他の商品を組み合わせた商品が販売されるようになってきています。今後もこうした商品の情報発信を積極的にを行い、広島県へ興味を持ってもらえるよう取り組みます。

広島フルーツを
広める